弘前の子どもたちの学びのようす

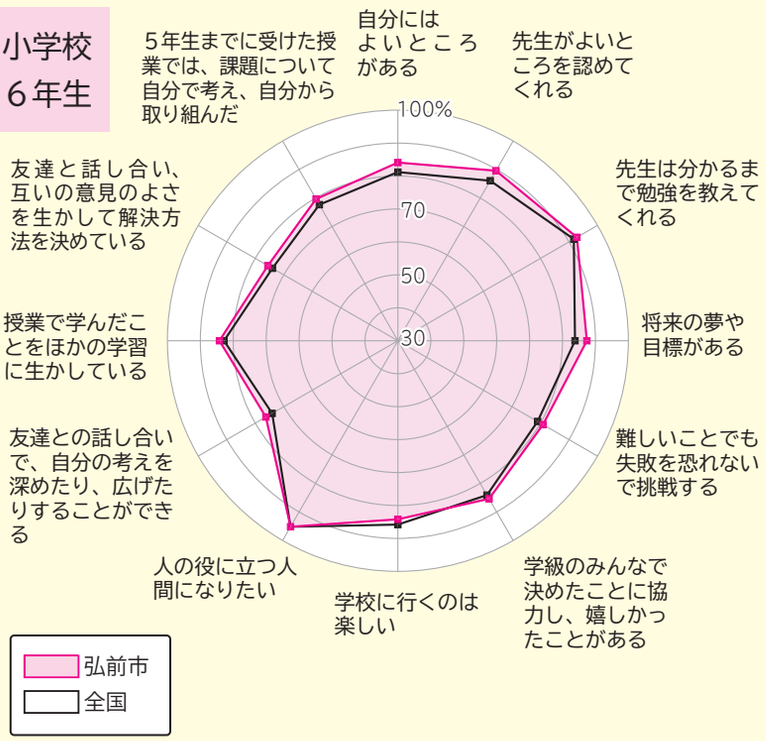
■問い合わせ先　学校指導課（☎82-1644）

2月1日（土）日直　さささき

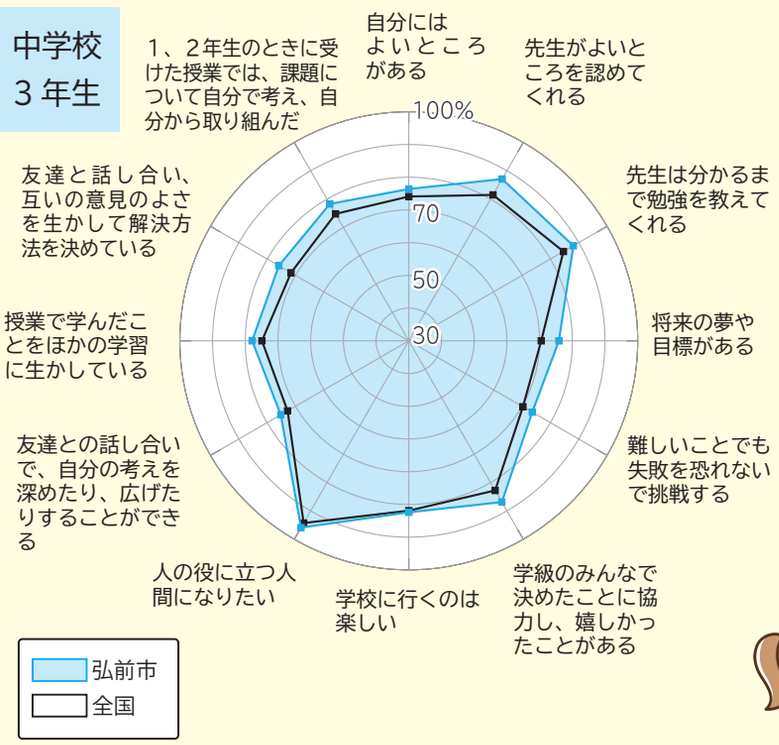
全国の小学校６年生と中学校３年生が行った「平成31年度全国学力・学習状況調査　質問紙調査」から、市の学校教育指導の最重点に関連する項目を取り上げてお知らせします。



小学校６年生



中学校３年生



グラフからわかること

「自分にはよいところがある」や「先生がよいところを認めてくれる」が全国を上回っている。

→ 子どもたちは学校生活の中で、共感的な人間関係のもと、安心して過ごすことができているといえます。

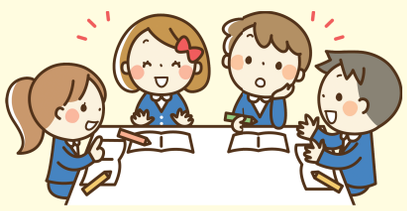
「学校に行くのは楽しい」が、小学校では全国よりも下回っている。

→ 子どもたち一人一人が、成就感や達成感を味わい、自分の居場所を感じることができる学校づくりに努めていきます。

「友達との話し合いで、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる」や、「友達と話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている」が小・中学校ともに全国を上回っている。

→ 子どもたちが自分の意見や考えをもって話し合う場面が増えてきたことで互いの意見を理解し合い、折り合いを付けたり、意思決定したりする活動ができてきたといえます。

市教育委員会では、「『子どもの声・意識調査』に基づく魅力ある学校づくりプラン」を柱に、みんなが安心して過ごせる集団づくりの充実を基盤として、一人一人の居場所を大切にした、学び合う授業づくりを推進していきます。



項目の詳しい情報は市ホームページをご覧ください。